

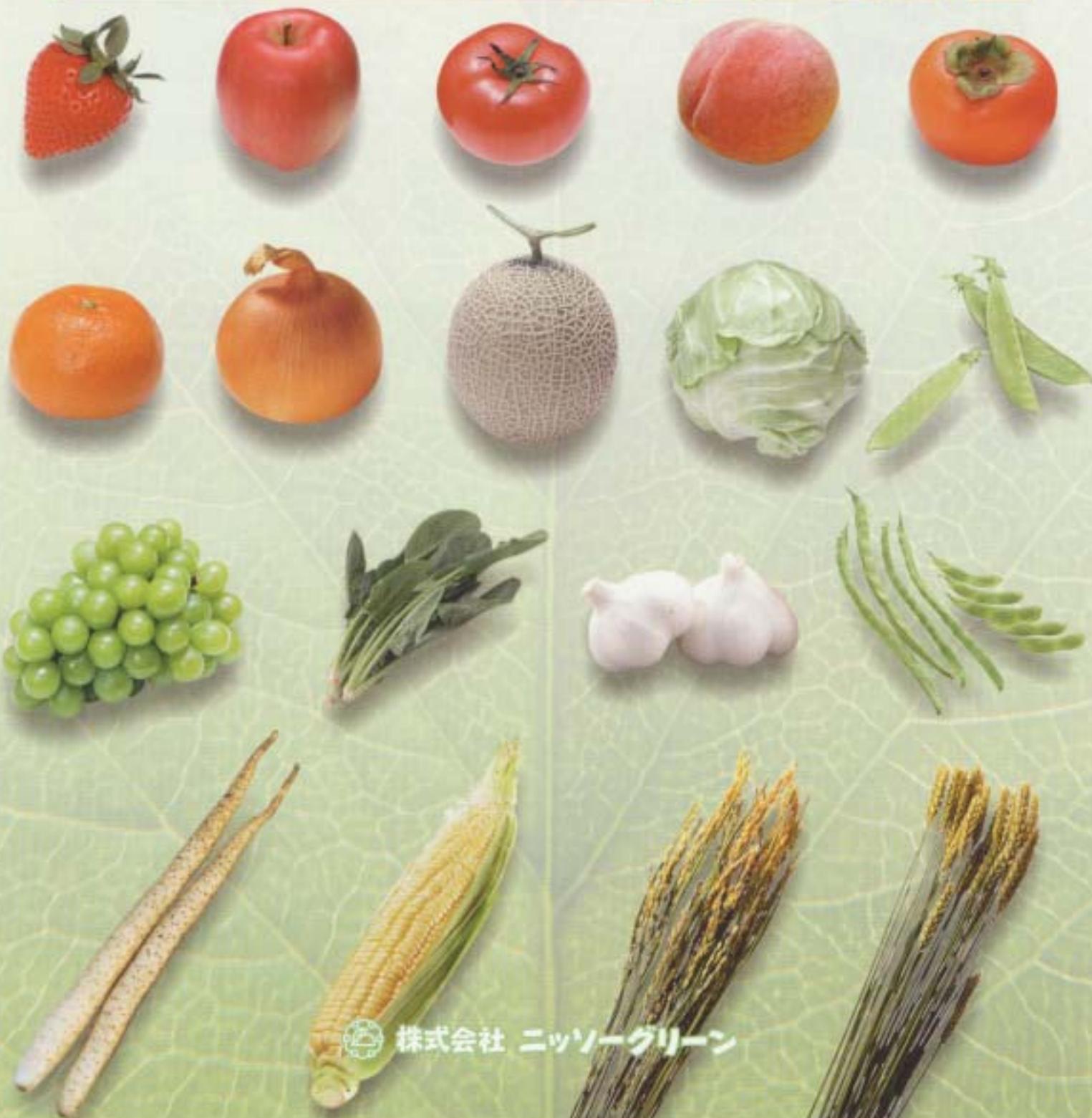


総合微量元素配合
葉面散布用肥料

有機りん酸入り

農林水産省登録
生第71497号

リチン® グリーン ゴールド



株式会社 ニッソーグリーン



フチングリーン

特長

- 作物の必須要素をバランスよく配合しています。
- 窒素含量を増やしてあるので、主に生育初期の栄養生长期に使用すると効果的です。
- りん酸源として、米ヌカから抽出した画期的な有機りん酸＝フチング酸を用いているので、植物に対して非常に効率よく利用され、りん酸の肥効が顕著に発現します。
- 茎葉の発育および根の伸長をよくします。
- 種々の微量元素欠乏の予防・治療に有効です。

成分含有量

保証成分(%)

窒素全量	6.0
内アンモニア性窒素	1.9
硝酸性窒素	2.0
りん酸全量	4.0
内水溶性りん酸	3.1
水溶性カリ	3.0
水溶性苦土	1.0
水溶性マンガン	1.00
水溶性ほう素	0.20

配合成分(%)

硝酸第二鉄(鉄として)	0.15
硝酸銅(銅として)	0.05
硝酸亜鉛(亜鉛として)	0.05
モリブデン酸アンモニウム (モリブデンとして)	0.150

比重

本剤の比重は1.26です。

容量(mL)で希釈する場合は、この基準表を参照してください。

希釈基準表				
水	当量	400倍	500倍	800倍
2000		400mL	320mL	200mL
5000		990mL	790mL	500mL
1,0000		1,980mL	1,590mL	990mL

使用方法

対象作物名	肥効	希釈倍数 (倍)	10アール当たり 散布液量(L)	散布時期・回数
ぶどう	萌芽促進	2~4	—	休眠期(1月)に芽を中心塗布または散布
うめ	果実肥大			収穫1カ月半前から10日間隔で3回散布
果樹類全般	新葉・新梢の生育促進		500	展葉期から10日間隔で3回散布
	樹勢回復			収穫後落葉までに10日間隔で2~3回散布
いちご	果実肥大・クラウン肥大		200	開花後から10日間隔で3~4回散布
果菜類全般	成り疲れ防止			収穫期後半に10日間隔で3~4回散布
キャベツ	生育促進・葉質向上			定植後から10日間隔で3回散布
ほうれんそう	葉質向上			収穫1カ月前から10日間隔で3回散布
たまねぎ	茎葉伸長促進			定植1カ月後から10日間隔で3回散布
とうもろこし	生育促進		400~600	生育初期より10日間隔で2回散布
菜豆				
小豆	生育促進		150	生育初期より10日間隔で3回散布
大豆				
にんにく	根茎肥大(增收)			収穫2カ月前から10日間隔で2~3回散布
ながいも	根部肥大(增收)		300	定植2カ月後から10日間隔で3回散布
小麦	穀実向上(収量増加)			出穂20日前より10日間隔で2回散布
水稻	苗生育促進		m ² 当たり0.5	育苗期に1回散布
	活潑促進			移植直前に1回散布
	穀実向上		150	出穂20日前より10日間隔で2回散布
茶	品質向上	400~500	300	摘採前に10日間隔で3回散布
	収量増加			
芝	葉質向上	400~600	500~1000	生育期に定期的に散布



フチングールド[®]

特長

- 窒素を含まず、りん酸含量を増やしてあるので、主に生育後期の生殖生长期に使用する効果的です。
- りん酸源として、米ヌカから抽出した画期的な有機りん酸=フィチン酸を用いているので、植物に対して非常に効率よく利用され、リン酸の肥効である、果実肥大・着色増進・糖度増進・根茎肥大等が顕著に発現します。
- 窒素過剰ぎみの場合に使用すると、徒長を抑え、茎を太くし、根の発達をよくします。

成分含有量

保証成分(%)

りん酸全量	7.0
内水溶性りん酸	5.1
水溶性カリ	6.0
水溶性苦土	1.5
水溶性マンガン	1.00
水溶性ほう素	0.20

配合成分(%)

硝酸第二鉄(鉄として)	0.20
硝酸銅(銅として)	0.05
硝酸亜鉛(亜鉛として)	0.05
モリブデン酸アンモニウム (モリブデンとして)	0.200

比重

本剤の比重は1.30です。

容量(mL)で希釈する場合は、この基準表を参照してください。

希釈基準表				
水質	倍数	400倍	500倍	800倍
	2000	380mL	310mL	190mL
	5000	960mL	770mL	480mL
	1,0000	1,920mL	1,540mL	960mL

使用方法

対象作物名	肥効	希釈倍数 (倍)	10アール当たり 散布液量(L)	散布時期・回数
りんご	着色増進			
かき	果実肥大			収穫1ヶ月半前から10日間隔で3回散布
もも	糖度増進			
ぶどう	着色増進			収穫1ヶ月前(袋かけ後)から10日間隔で2~3回散布
温州みかん	糖度増進	400		収穫2ヶ月前から10日間隔で3~4回散布
メロン	ネット形成向上 糖度増進 品質向上			収穫1ヶ月半前から10日間隔で3回散布
いちご	花芽数増加 活着増進		200	定植前後に10日間隔で3~4回散布
トマト	着色増進 果実肥大 品質向上 着果増進			第一花房開花後から10日間隔で3回散布 収穫期間中、花芽数が少ない場合に10日間隔で3~4回散布
枝豆	着莢数増加 糖度増進 品質向上			開花期から10日間隔で3回散布
キャベツ	結球増進 品質向上	400~600		結球初期から10日間隔で3回散布
たまねぎ	根茎肥大(增收) 糖度増進			玉肥大初期から10日間隔で3回散布
とうもろこし	登熟増進(収量増加)			収穫20日前より10日間隔で2回散布
菜豆	着莢数増加			
小豆	粒数増加			
大豆	粒重増加 品質向上			開花期から10日間隔で3回散布
小麦	登熟増進(収量増加)			収穫20日前から10日間隔で2回散布
水稻	苗徒長防止 活着増進 登熟増進	m ² 当たり0.5		育苗期に1回散布 移植直前に1回散布 収穫20日前より10日間隔で2回散布
芝	横群伸長 徒長防止	500~1000		育成期に定期的に散布

フィチン酸とは…

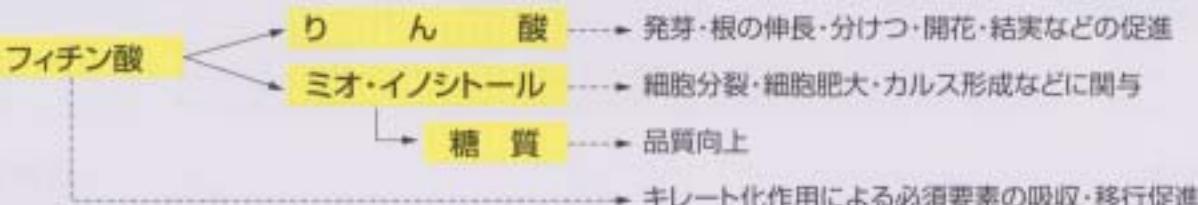
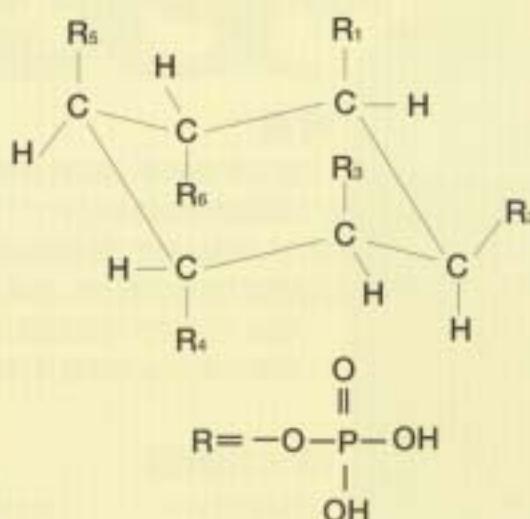
フィチン酸は、植物体に吸収され、種子や花粉の発芽・根の伸長・分けづ・花芽の分化・開花・結実などに重要な役割を果たしている有機酸です。

このフィチン酸は、酵素により分解され、主としてりん酸とミオ・イノシトールになります。

りん酸は、植物のさまざまな代謝に利用されます。ミオ・イノシトールは、糖、脂質の代謝に重要な物質で、植物の細胞壁形成に関与し、細胞分裂・肥大およびカルス形成に不可欠な物質です。

一方、フィチン酸は強力なキレート化作用を有し、植物の必須要素を植物体内にとり込み、要素欠乏症または過剰症が起こらないようバランスをとる働きをもっています。

フィチン酸の構造



注意事項

- 使用前にはラベルや説明書をよく読んでください。
- ラベルや説明書の記載以外には使用しないでください。
- 本剤は小児の手の届くところには置かないでください。
- 酸性の液体なので皮膚に付着しないように注意し、万一付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落してください。
- 酸性の液体なので眼に入らないように注意し、万一眼に入った場合は直ちに15分以上洗眼し、眼科医の手当てを受けてください。
- 誤飲した時は多量の水を飲ませて吐かせ、直ちに医師の手当てを受けてください。
- 夏の日中を避け、朝夕の涼しい時に散布してください。
- 農薬を混用する場合は本剤を希釈してから農薬を添加してください。
- 「石灰硫酸黄合剤」と混合すると、有害ガスが発生する恐れがあり、危険ですから混用は行わないこと。
- ポリカーバメート水和剤、アンバム剤、CYAP剤と混用すると物性が悪くなり、沈殿が生じますので混用しないでください。
- 密栓し、直射日光を避け、冷涼な所に保管してください。

包装：フチングリーン1kg×12本、20kg
フチングールド1kg×12本、20kg



株式会社 ニッソーグリーン

<http://www.ns-green.com/>

本社 東京都台東区上野3-1-2(秋葉原新高第一生命ビル5F)
〒110-0005 TEL. 03-5816-4351 FAX. 03-5816-4355